

第9回

バチカンより日本へ 祈りのレクイエム 特別コンサート



〈特別ビデオメッセージ〉
フランチェスコ・モンテリーズィ枢機卿

- 高木東六作曲
"水色のワルツ"
- レパール作曲
オペレッタ「メリーウイドウ」より二重唱
- フランソワ作曲
"マイ・ウェイ"
- 高田三郎作曲
"くちなし"
- 中田章作曲
"早春賦"
- ドビュッシー作曲
"月の光"
- ショパン作曲
"革命のエチュード" ほか

*曲目、出演者が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。



岡崎 ゆみ (ピアノ)



さかもと 未明
(歌手/アーティスト)



高橋 愛梨 (ソプラノ)



棟葉 昌寛 (テノール)



村田 孝高 (バリトン)

〈ホール内彫刻作品〉眞壁康 (彫刻家)

2022年4月30日 SAT 14:00 開場
14:30 開演

陸前高田市民文化会館
奇跡の一本松ホール

入場無料

※未就学児童は入場不可

オフィシャルHP <http://www.inorinorequiem.sakura.ne.jp>
オフィシャルYouTube Masahiro Shimba

入場整理券

- 4月16日(土) 午前9時～
陸前高田市民文化会館にて配布
- お一人様2枚まで
- 全席自由席 (座席は概ね一般席300席、
車イス席8席を予定しております。)

お問合せ 陸前高田市民文化会館 TEL.0192-22-9666
(9:00~17:00/第3火曜日を除く)

【ご来場の皆様へお願い】 ●入場整理券配布およびコンサートの入館の際は、マスクの着用、手指消毒、検温、「入館者カード」の記入にご協力をお願いいたします。●当日、体調の悪い方および37.5℃以上の発熱のある方のご来場はご遠慮ください。●座席は一定の距離を確保させていただきます。●新型コロナウイルスの感染状況により、入場制限の変更や、やむを得ず中止する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

東北公演は、(公財)東日本大震災復興支援財団の支援を得て開催いたします

【主催】バチカンより日本へ祈りのレクイエム実行委員会 【協力】 LA MONTINA 特定非営利活動法人 子供地球基金 陸前高田市民文化会館 【後援】 陸前高田市

【協賛】

NTT DATA
Trusted Global Innovator

AMENITY

一般財団法人 凸版印刷三幸会

vene

ASAHI
KOHSEN
GROUP

三井化学

三光ソフレンホールディングス株式会社

Reverence

おかもと
クリニック

株式会社伊藤園

北九鋼材工業株式会社



東北地方の太平洋側を襲った強い地震と、それに続いた大津波は何万人もの命を奪い、多数のけが人と破壊を引き起こしました。日本人は毎年この悲劇的な出来事を忘れることなく、被害者の家族、苦しむ人々、物質的、そして精神的な被害を被った人々と心一つとなり団結しています。これらの人々に対し、日本人の仲間、そして世界中の多くの友人たちは、勇気と連帯感をもって何年ものあいだ慰めと助けをもたらし、復興に弾みがつけられました。その一つとして2011年から毎年、榛葉昌寛氏と日本、イタリア、そしてバチカンのその友人たちは、東北の犠牲者を忘れることなく追悼し、日本の復興を応援するため率先して活動していることをお知りおきいただきたいと思います。バチカンは、困難に寄り添う伝統的精神をもって、このプロジェクトに参加したいと考えております。なぜならば、バチカンはいつも日本国民に対し特別な友情を表してきたからです。東北の大地震と津波の犠牲になられた方へ心を寄せるこの重要なプロジェクトに、愛国の精神をもって、心苦しむ日本社会の人々に対し、手を差し伸べるご協力をいただけますことを信じています。愛情と敬意と神の恵みをもって、皆様のご幸福をお祈りしております。コンサート会場にてお会い出来ますのを楽しみにしております。

フランチェスコ・モンテリーズィ枢機卿



岡崎 ゆみ (ピアノ)

東京藝術大学卒業、同大学院修了、ピアノ専攻。大学院修士課程2年目の1983年にハンガリー給費留学試験に最優秀で合格し、ハンガリー国立リスト音楽院に留学。Z・コーネル、F・シャンドールの他、マスタークラスにてゾルタン・コチシュ、オキサナ・ヤブロンスカヤ、ジョルジュ・シェベークに師事。1986年朝日新聞主催第5回「新人音楽コンクール」ピアノ部門に優勝。文部大臣賞を受賞。1989年にキングレコードよりデビュー CD を発売。その後ソニーレコードからCD を発売、全国でのソロ公演、室内楽、オーケストラ協演を行っている。NHK「おしゃれ工房」、テレビ朝日「USA エクスプレス」を始め多くのテレビ・ラジオ番組で司会を務めた。また、妊婦・乳幼児に向けたコンサートやお芝居仕立ての「音符物語」など、子供に向けたクラシック演奏の活動も多い。紀尾井ホールをはじめ毎年テーマを決めたソロリサイタルを開催している。2019年にはカーネギーホール公演で満席に近い現地の聴衆から大きな拍手が送られた。日本演奏連盟正会員、全日本ピアノ指導者協会正会員。ソニー教育財団評議員。



さかもと 未明 (歌手/アーティスト)

1989年漫画家デビュー。忽ち人気を博すも、活動最盛期の2006年に難病である膠原病を複数発症。余命宣告を受けるまでに悪化した。漫画家でありながら手が動かなくなったが、「死ぬまで表現者でありたい」と2009年歌手でデビュー。その後、病状悪化で約6年間休業したが、2017年、銀座の老舗・吉井画廊で画家デビュー。2018年3月には、バチカンの四大聖堂の一つ聖マリア・マッジョーレで、拉致被害者の帰国を祈るオリジナル曲「青い伝説」を歌唱。歌手としても復帰。2020年サード・アルバム「Moulin Rouge」発売。2021年サロン・ドートンヌ入選。パリ個展。画家として、歌手として、さかもと未明は世界へと真摯なメッセージを発信している。



高橋 愛梨 (ソプラノ)

千葉県出身。明治学院高等学校、国立音楽大学音楽学部演奏学科声楽専修卒業。二期会オペラ研修所第64期マスタークラス修了。大学在学中に宮川彬良指揮「アキラさんの大発見コンサート」にてソリストデビュー。〈ゴジ・ファン・トゥッテ〉デスピーナ役、〈こもり〉アデーレ役、〈マノン〉題名役などをレパートリーにもつ。ドイツ歌曲や宗教曲へのアプローチにも定評があり、2020年多摩フィルハーモニア演奏会にてヴィヴァルディ〈グローリア〉のソリストを務める。また、千葉県内の室内楽アンサンブルと共に古典作品の研究活動を行っている。JEUZIAカルチャーセンターキッズボール講師。二期会準会員。



榛葉 昌寛 (テノール)

東京藝術大学卒業後、国際ロータリー財団奨学生として国立ミラノ・ヴェルディ音楽院にて学ぶ。テラモ市立劇場での「椿姫」アルフレード役にてデビューし、その後オペラ、コンサート活動はイタリアのみならずヨーロッパ、アメリカ、カナダなど華々しい。'13年より毎年「バチカンより日本へ祈りのレクイエム」を総合プロデュースし、東北音楽復興支援をしている。'13年天皇賞(秋)、'15年プロ野球日本シリーズ初戦、'18年日本シリーズと2度の国歌独唱は大絶賛された。掛川市・ペーザロ市の姉妹都市提携にも尽力し、輝け掛川応援大使にも任命されている。

<http://www.masahiroshimba.com>

〈ホール内彫刻作品〉眞壁廉 (彫刻家)



陸前高田市民文化会館 奇跡の一本松ホール

〒029-2205
岩手県陸前高田市高田町字館の沖302番地3
TEL.0192-22-9666

【アクセス】
BRT大船渡線「陸前高田駅」下車 徒歩1分
岩手県交通バス「アバッセたかた前」下車 徒歩1分



村田 孝高 (バリトン)

国立音楽大学声楽科卒業。二期会オペラスタジオマスターコース修了。イタリア声楽コンクールにてシェナ部門入選。バリテ・ヴェントゥーリ、ロレンツォ・サッコマーニに師事し、豊かな声量と歌唱力、存在感と表現力は大変定評がある。「リゴレット」、「ドン・ジョヴァンニ」など数々のオペラに出演し、ベルサイユ宮殿マリー・アントワネット劇場リサイタル、小林研一郎指揮「第九」、聖パオロ大聖堂、聖マリア・マッジョーレ大聖堂にてアジマン指揮ロッシェニ二重劇場管弦楽団「レクイエム」、「狂歌ミサ曲」ソリストとして出演している。藤原歌劇団員。

村田孝高のブログ〜オペラと人生
<http://baramyu-manatsu.sblo.jp/>